THE Y'S MEN'S CLUB OF KOBE PORT
KOBE PORT
THE SERVICE CLUB TO THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS
"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

Chartered May 8, 1988
神戸ポートワイズメンズクラブ
〒650-0001 神戸市中央区加納町 2-7-11
神戸 YMCA 内
Tel 078-241-7204
Fax 078-241-3619
E-Mail:houshi@kobeYMCA.org
http://www.kobeYMCA.org/

第 1 例会第 4 水曜日 18:30-20:30
第 2 例会第 1 木曜日 19:00-20:30

第 409 号
2022 年 1 月

会長(C P)宮内伸浩「メンバーを知ろう、活動を知ろう」 "Let's get to know the members and our activities."

国際会長(IP)Kim Sang -chae(Korea)
Theme: "Y's Men with the World"(世界とともにワイズメン) Slogan: "Heal the World"(愛と尊厳で世界を癒そう)
アジア太平洋地域会長(AP)大野 勉(JWR)
Theme: "Make a difference beyond the 100th"「100年を超えて変革しよう」Slogan: "Be healthy!"(健康第一!)
西日本区理事(RD)主題・スローガン:新山兼司(京都トップス)
テーマ: "Challenges for the future"(未来への挑戦)「羽ばたこう!2022年ワイズ100周年に向かって」
六甲部部長(DG)大野智恵(神戸ポート)
「寄り添い、分かち合い、『三方よしでみんな笑顔』 "Snuggle up and share with you "Smile on each side"

1 月強調月間

EF の意味を学び、国際奉仕団体の一員であることを自覚しよう。
何か感謝、記念を与えられた時に献金しよう! 深谷 聡 国際・交流事業主任(名古屋クラブ)

<1 月第 1 例会>

穏やかな正月を迎えたかと思いましたが、まだまだ感染力の強いO さんのため、油断のできない毎日です。楽しみにしていた六甲部の懇親会も延期となりました。今しばらく「ステイホーム」の毎日が続きます。困難な時にこそ「陽気に行こう!」をモットーに!

<記>
・日時:1 月 26 日(水)19:00~20:20
・場所:ZOOM 会議室
・ドライバー:水野雄二ﾜｲｽﾞ
・メンバースピーチ
小合瀬雅之ﾜｲｽﾞ、山田滋己ﾜｲｽﾞ
・諸連絡、YMCA 報告
・今月のお誕生日、ニコニコ、今月の歌
・閉会点鐘:宮内会長

HAPPY BIRTHDAY!

1 月 1 日:鈴木 誠也ﾜｲｽﾞ 11 日:小田 浩ﾜｲｽﾞ
21 日:手塚 貴子ﾜｲｽﾞ

<2021-2022年度のファンド・累計>

	12月	累計
ニコニコ	2,000円	41,401円
物品販売	7,000円	7,000円
じゃがいも	0円	203,500円
新玉ねぎ	0円	0円
合 計		251,901円

<12 月出席状況>

出席率:76.5%(出席数)13/17(出席率対象会員数)
充足率:68.1%(メン13名,ゲスト&ビジター2名)

<今後の主な予定>

<1 月第 2 例会>
1 月 6 日 (木) 19:00~20:20 YMCA 会館&ZOOM
<六甲部新年懇親会>
1 月 22 日(土) 14:00~17:00*延期
<1 月第 1 例会>
1 月 26 日(水)19:00~20:20 ZOOM 会議室
ID:846 0891 4755 Pc:880508
<2 月第 2 例会>
2 月 3 日(木)19:00~20:20 ZOOM 会議室

< 2022 年 1 月の聖句>

「幼子よ、お前はいと高き方の預言者と呼ばれる。主に先立って行き、その道を整え、主の民に罪の赦しによる救いを知らせるからである。これはわれらの神の憐みの心による。この憐みによって、高い所からあけぼのの光がわれらを訪れ、暗闇と死の陰に座している者たちを照らし、我らの歩みを平和に導く。」
ルカによる福音書 1 章 76~79 節

2021—2022 年度クラブ役員
【会長】宮内伸浩【副会長】中山迅一【直前会長】山田滋己【書記】中山迅一【会計】丹羽和子、小田浩、手塚貴子【監事】水野雄二【担当主事】松田道子

半期を振り返って（会長メッセージ）　会長　　宮内　伸浩

早いもので、今期も半分が過ぎ去りました。そこで半期を振り返ってみましょう。
活動を取り巻く環境を一言でいえば、昨期から続く新型コロナウイルス禍の中での自粛要請となるでしょう。そんな中で、真生塾夏祭りも２年続けての中止となり、たこ焼きをこねる手さばきも錆びついていないかと心配です。そして Zoom による遠隔参加を含めた例会が主流になりました。しかしそれがある意味幸いし、東京むかでクラブ、石巻広域クラブなど遠隔地にある他クラブからいつでも気軽に参加いただけるようになりました。またオリンピアクリスマス会にも遠隔から歌声をお届けできました。例会はメンバーによる卓話を中心に構成させていただきましたが、お一人お一人の知られざる一面？に触れることができ、有益だったと自負しています。そんな中おかげ様で、じゃが芋ファンドは例年通りの地に足の着いた活動を展開いただけたように思います。後半期もよろしくお願いいたします。
後半期と言えば、東京むかで、石巻広域、神戸ポートのＤＢＣ３クラブが中心となり、「思い出のランドセルギフト」プロジェクトが展開されます。１月８日、東日本区在京ワイズメンズクラブ新年合同例会の第２部特別講演会を Zoom で拝見、拝聴しました。ランドセルを贈られた子供たちの動画が印象的でした。ランドセルを背負って縄跳びをしていました。勉強できる喜びと合わせて、贈られたランドセルが宝物なんですね。百の言葉より雄弁な一コマでした。プロジェクトを是非盛り上げてゆきましょう。

＜今月の聖句について＞

この句は、イエス様に洗礼を授けた預言者ヨハネの父であるザカリアの言葉です。朝の祈りに導く聖書の言葉としてよく読まれます。窓の外の東の暗い空が薄い曙色に染まっていき次第に濃さを増していきます。その時、太陽はまだ姿を見せてはおりません。でも曙色の空は、もうすぐそこに太陽があるという希望と喜びを示してくれます。太陽が姿を見せ、私たちの歩みを平和に導いてくれることを信じ新しい年の一歩を踏み出しましょう。　　丹羽和子

＜12 月第１例会報告＞

日時：12 月 10 日（金）18:30～21:00
場所：１部　神戸 YMCA&特養オリンピア ZOOM 中継
　　２部　CAFÉ&BAR まどゐ

今年のクリスマス例会１部は、特養オリンピアと YMCA 会館を ZOOM で繋ぎました。画面の中だけの限られた交流ではありましたが、神戸ポートのメンバー一同の和やかな雰囲気が、歌を通して画面の向こう側に少しでも届いてくれていたら嬉しいなと思いました。
２部は、CAFE&BAR まどゐでの会食でした。まどゐが始まってから、初めての貸し切り利用だったので、まどゐスタッフの黄さんも私も、皆さんに喜んでいただけるか心配でしたが、終始和気あいあい、楽しい雰囲気で過ごしていただけたこと、非常に安心しました。まどゐを通じて、神戸ポートと地域とのつながりを広げていけたらと思いました。（中山）

１月第２例会記録(抜粋)

1. 日時:2022 年 1 月 6 日(木)19:00-20:20
2. 場所:自宅他[遠隔]
3. 出席者:井上、大野勉、大野智、松田、水野、宮内、山田７名
4. 内容:

(1)12 月第 1 例会

・日時:2021/12/10(金)18:30-21:00
・場所:YMCA 会館[対面]、自宅他[遠隔]
　　CAFÉ&BAR まどゐ
・出席者:メンバー井上、大野智、大野勉、小田、郡、園田、中山、丹羽、松田、水野、山田[対面]宮内[遠隔]　12 名
ビジター:今井ﾜｲｽﾞ(東京むかで)川上ﾜｲｽﾞ(石巻広域)　２名
・出席率:12＋メーキャップ 1(細見)＝13÷17 名(出席率対象会員数)=76.5%
・充足率:15÷22 名(在籍数)＝68.1%
・内容:１部：オリンピアクリスマス遠隔参加：歌をお届け
　　２部：クリスマス懇親会（於まどゐ）

(2)12 月度活動報告

・12/4(土)19:00- 六甲部交流委員会
　小田、大野智、大野勉
・12/6(月)18:30-20:30 六甲部デジタル小委員会
　大野勉、大野智、宮内
・12/6(月)「思い出のランドセルギフト」プロジェクト立上げ　大野勉、大野智恵
・12/11(土)：石巻広域クラブ例会 16:00-18:00：山田
　　：宝塚クラブ合同クリスマス例会：大野智
・12/18（土）14:00-15:40 宝塚クラブ
　第 17 回チャリティー市民クリスマス：大野智、大野勉
・12/18（土）18:00- 西宮クラブクリスマス例会
　大野智、大野勉
・12/20（月）六甲部キャビネット会議
　大野智、大野勉、松田、水野、山田

(3)1-2 月のクラブ例会

・1 月第 1 例会: 1/26(水) 18:30-20:20
メンバー卓話、小合瀬、園田 ドライバー、山田
開催判断 1/20 (木) 時点で判断
・2 月第 1 例会: 2/24(木) 18:30-20:20
メンバー卓話、細見、山田 ドライバー、水野、宮野
切手整理 17:30-
・2 月第 2 例会:2/3 (木) 19:00-20:20
ハイブリッド開催

(4)今後の予定、他クラブ例会等

・1/10(月)18:30-20:30 六甲部デジタル小委員会
・1/11(火)東京むかでクラブ例会 17:30-19:45
・1/13(木)思い出のランドセルギフト実行委員会
・1/20 (水) 六甲部キャビネット会議 19:30-
・1/15(土)阪和部新年合同例会 12:00-14:30
・1/22(土)六甲部新年合同例会 16:00-18:30 (延期)
EMCシンポジウム 14:00-15:30 (延期)
・1/29(土)西中国部部会 11:00-15:00- (中止)

(5)協議課題

・チャリティーコンサート
準備進捗確認
WAPトーンチャイムは断念
(参考) 完了事項
4 月 30 日開催聖愛教会予約済み
出演依頼済み
・ブルーグラス「鳩正宗」
・神戸山手女子中学高等学校マンドリン・ギター部 OG
出演依頼済み
・クラブHP更新について
残作業
・「独自事業」⇒行事毎に項目を設け、
ブリテンから抽出して掲載
・「資料」卓話者の許可のあった卓話資料を掲載
・国際会長選挙対応 (会長が 1 月 28 日までに行う)
・西日本区 2024～2025 年度理事募集対応

(6)諸連絡

・「思い出のランドセルギフト」プロジェクト
実行委員会形式で、DBC3 クラブが中心
実行委員長城井ﾜｲｽﾞ、今月度規約整備
石巻、支援物資のランドセルを有効活用
・第 13 回 神戸YMCA・コミュニカ学院 日本語スピーチコンテスト 3/4(金)ZOOM
協賛金依頼 5,000 円 2/22(火)締切
・2/23(水・祝)をピンクシャツデーとして、清掃活動 10:00-11:00 と記念植樹 11:00-を行う
・石巻広域クラブとのDBC交流活動として、チャリティーコンサートあるいは 3.11 時に交互にメンバー派遣して運用支援という案がある
リモートを活用した合同例会案、年度内でどうか
今後議論を深める
IBCチェンライ、シアトルはどうするか

<会員投稿>

《石巻広域クラブ クリスマス例会出席》 山田滋己

日時:2021/12/11(土) 16:00～18:00
場所:YMCA 石巻センター、出席者:山田

2021/6/6 西日本区大会での「DBC トライアングル締結式」から約半年、4 回目の石巻訪問が出来た。新型コロナ感染状況が比較的落ち着く中、今回は飛行機、仙台空港からは公共交通機関を避けレンタカー。雪道を想定して 4WD、スタッドレス装着車を予約したものの、晴天、雪は全く無く”備えあれば患いなし”に(1 週間後は大雪に)。コロナ禍を乗り越えてきた自分へのご褒美としての空旅でもあった。

今回は入会から年月の若いメンバーが企画された例会、クラブ発足から絶え間なくメンバーが集い活性するには、このような機会を沢山持てる事が何よりで、貴重な機会にご一緒させて頂けた。

翌日は女川町までご案内頂き、被災地の復興状況をまた肌で実感できる機会を得た。復興の原動力は“還暦以上が口を出さず若手に任せる”
これからは企業も地域社会もそんな時代なのかもしれないと感じた。またサンファンパークも訪問でき、青木ﾜｲｽﾞが存続を訴えられている事を改めて実感した。見学施設としてのみならず、体験施設(キャンプや海洋訓練等)としての活用も可能ではと思った。

産業、住民(代々)、自然環境等は時代の流れと共に変わっていく場合もあるが、先人からの知恵や地域の交流、助け合い、そして被災経験、レジリエンス等、ワイズ活動で大切に語り継ぐものを一緒に見つけて行ければと感じた。(山田記)

月日の経つのは早い！！ 宮内伸浩

少しずつ少しずつ、右内転筋がほぐれてきました。鉄拐山折返しコースでリハビリを開始しました。最初は登りも足が突っ張った感じでぎこちなかったのですが、力の入り具合はまだまだ不完全ながら、動きはほぼ戻ってきたようです。下りはまだまだです。傾斜がきついと、いまだにカクンカクンといった擬態語がピッタリな状態です。したがって足場の悪い場所は足が突っ張ったまま転げ落ちる危険があるので、慎重に、慎重に下ります。クラブの皆さんと登山するのは楽しみなのですが、摩耶山の急登では必ず足手まといになるので、もう少し待っていただかな

ければならないのが実情です。
話変わって、月日の経つのは早いですね。年齢が進むほどに早さが増します。山の話を掲載いただき始めたのも、ほんの少し前のような気がします。時間の流れる速さの感覚は、その人の人生の長さに比例するという俗説があります。つまり、10 歳の小学生にとっての 1 時間はその人生の約 8 万分の 1。対して還暦のそれはさらにその 6 分の 1。だから後者は 1 時間の経過を 6 倍速く感じる、というもの。これは言いえているのかもしれません。この歳になると、子供時代よりも確かに単位時間の流れが速く感じられます。他の理由もいろいろ思い当たりはしますが。しかしその理屈を、1 年なり半年なり、一定期間を隔てた過去を振り返った時に感じる、あっという間だった、早かった、という感覚の由来にも当てはめるのはどうでしょう。ちょっと違うように思います。と書き進めたところで、長くなってしまいました。早く筆を収めた方が皆様のため。この続きは次月に。

12 月 18 日(土)クリスマス会巡り（大野）

①宝塚クラブ主催の市民クリスマス

のお手伝いをしてきました。（ZOOM 配信）

第 1 部　みんなでクリスマスを歌おう

幼稚園児が歌うクリスマスキャロル、ポップン・リンガーズのアメイジンググレースの演奏、関西学院大学生フラサークルのパフォーマンス。

第 2 部：朗読と音楽でつづるクリスマス物語

市民合唱団&プロの歌い手も加わり素晴らしい演奏。

②西宮クラブのクリスマス例会

ゲストが多く参加されていました。イタリア料理とカンツォーネを楽しみました。思わぬゲスト（ピアニスト）も加わり、音楽いっぱいのクリスマス祝会でした。

神戸 YMCA レポート/ニュース

（1）12 月、「わたしたちの難民問題 2021.vol.22」を全 3 回開催

コロナ禍にあり、オンラインセミナーという利点を活かし、講師の方々を東京、パキスタン、タイ他国内外からお招きしました。それぞれのテーマへの関心が高く、のべ 204 名の参加がありました。難民問題に対する意識や行動が高まることを望み、引き続き学びの場を提供いたします。

主催：アジア福祉教育財団難民事業本部、兵庫県交流協会・日本国際連合協会兵庫県支部、神戸 YMCA

（2）12 月 23 日、第 29 回神戸 YMCA ベルクワイアーのコンサートが神戸 YMCA チャペルで開催されました。昨年度中止であったため、2 年ぶりとなりましたが、三宮会館に響き渡るベルの音にこころ寄せるクリスマスの時となりました。ご存じの方も多くいらっしゃるかと思いますが、神戸 YMCA ベルクワイアーは、1980 年 10 月に阿部望現指揮者のもとで 11 人のリンガーで活動を開始されました。毎年 12 月に行われるクリスマスコンサートは恒例となっており、多くのファンがお越しになられます。今回は人数制限が設けられましたが、次のコンサートには多くの方にお越しいただけますよう願っております。

（3）神戸 YMCA 放課後児童支援員採用情報サイト

神戸 YMCA では、西宮市、神戸市須磨区、神戸市西区で学童保育を行っています。放課後のこどもたちが安全で安心できる居場所づくりを中心にこども、家庭、地域、アフタースクールに関わるみなさんのしたい何かが『みつかり』、誰かと『つながる』場、そして、ひとりひとりが『よくなっていく』未来を目指すかけがえのない場を目指します。ボランティア・インターンシップ制度もありますので、将来、小中学校の先生やこどもたちと触れ合う仕事に就きたいと考えている方にも広くご紹介いただけますと幸いです。（詳細は各学童保育にお問い合わせください）

https://www.kobeymca.org/childcare/

（4）Y-森のコーヒーについて

2019 年夏、小田ﾜｲｽﾞのタイ・チェンライクラブ、YMCA 訪問がきっかけとなり、クラブメンバーの積極的な働きかけにより始められた「Y-森のコーヒー」販売も 2 年が経ちました。タイ北部のアカ族パピ村で天然自然栽培されるコーヒーを継続して飲んでいただくことで、村の収入を継続的に支援することができるプロジェクトです。購入に、販売にご協力いただいた皆様に心より感謝申しあげます。

販売総数：106 袋益金：26,574 円（2021 年 12 月末現在）

益金は、神戸 YMCA 国際協力募金に捧げられます。

＜編集後記＞

コロナも休んだ年末年始。穏やかな正月と思いきや、まだまだ活発。私たちけっして負けない。きっと春は来る！